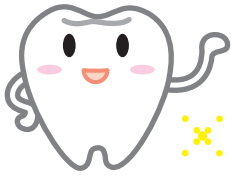


はやした歯科新聞

3
Mar

<http://www.hayashita.jp/>

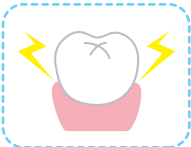


天然の歯を長持ちさせるポイント

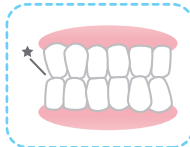
天然の歯の大切さは、失って、苦労して、はじめて気付きます。「もっと大事にしておけばよかった」と後悔しないようにしましょう。

ポイント① 早めの受診

○こんなときは早めの受診！



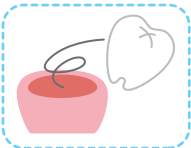
痛みがある



かみ合わせに違和感がある



詰め物・被せ物がはずれた



歯が抜けた



歯ぐきの腫れ・出血



歯の表面がヌルヌルする

ポイント③ ホームケアとプロケアの両立

毎日の歯磨きは大切ですが、歯磨き方法が正しくないと効果がありません。日々のホームケアと定期的なプロケアの両立が歯を長持ちさせる秘訣です。

○ホームケアとは

ホームケアとは家庭で行うケアのことです。ホームケアでは歯磨きや歯間ブラシ・フロスなどの補助器具を使ったお口の中の清掃。また、歯石やバイオフィルム（細菌の膜）はホームケアでは取れません。

○プロケアとは

○プロケア（プロフェッショナルケア）では歯のクリーニングでバイオフィルムの除去、歯石除去、フッ素塗布、検査などを必要に応じて行います。

○歯のクリーニングはお口の中がスーッと爽快感があるだけでなく、お茶・コーヒーといった着色を除去し本来の歯の白さを取り戻します。白い歯でステキな笑顔と若々しさを保ちましょう。

ポイント② 定期的なお口のチェック

痛みや違和感があるときは早めに受診し、初期段階で治療することが大切です。症状が進行してしまってからでは治療期間が長くなり通院回数も増え、治療費の負担も大きくなります。また、症状の進行具合によっては歯を抜くことになる場合もあります。

○むし歯

初期のむし歯はまだ黒くなっていないので鏡で見てもわかりません。神経を抜いた歯はもろくなり、何らかの異常があっても自覚できません。また、過去に治療して被せた詰め物や被せ物と歯の隙間が細菌の棲みかとなり、むし歯（2次う蝕）になる可能性があります。

○歯周病

25歳以上の約8割がかかっていると言われる歯周病。歯周病は自覚症状があらわれた時はかなり進行している場合が多く、歯を抜くことになる場合もあります。歯周病は歯周ポケット（歯と歯の間の溝）の深さの測定やレントゲン撮影といった検査で自覚症状があらわれる前の対処が必要です。



一般歯科、予防歯科、口腔外科、インプラント、審美歯科、ホワイトニング

はやした歯科医院

〒854-0043 長崎県諫早市立石町22番8号

TEL&FAX: 0957-32-8181

